

～各地で始まっている支え合いの居場所をご紹介します！！～

いっぴぐあが家

所在地：西置賜郡飯豊町大字萩生 902-3

連絡先等：0238-72-3353（飯豊町社会福祉協議会）

いっぴぐあが家 会長：手塚知子さん

受講生：山口陽子さん（平成 30 年度受講生）



週に 1 回ですが、顔を合わせておしゃべりしたり、食事をすると元気になる。イベントを計画するのも楽しい！

こんない場所ができてとても嬉しい！
もっと、町内各地区から集まってほしいと思う。

【はじめたきっかけ&活動内容をご紹介します！！】

飯豊町の「地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）」として平成 29 年 10 月から活動をはじめた山口さん。しかし最初は、何から始めればよいのか、そもそも“支え合い”とは…？と、手探り状態でした。

そこで、支え合いの仕組みの一つである「居場所づくり」について学ぶため、平成 30 年度の担い手養成講座を受講。受講後はまず、町民の方に「居場所」について知ってもらおう！と、町内で講演会を開催。新潟市で居場所「実家の茶の間」を運営する河田珪子さんに講師として来てもらい、講演会後は活動に興味・関心のあった参加者と「実家の茶の間」を視察。南陽市の「ひなたぼっこ」や「げんき本舗」にも視察に行きました。現地へ行き、居場所に来ている方たちと触れ合ったことで、居場所の良さをより実感してもらうことができました。その後、町内で居場所を開設するための方法や条件等について話し合いを重ね、平成 31 年 3 月に 2 日間のプレオープンを経て、4 月に高齢者から子供までフラッと立ち寄れる場所、「いっぴぐあが家」が誕生しました。

「いっぴぐあが家」は祝日を除く、毎週月曜日 9 時から 12 時までオープン。普段はお茶を飲みながら会話に花を咲かせたり、脳トレをしたり思い思いに過ごしています。また、月 1 回はみんなでお昼を食べる会や、ラフターヨガや和菓子づくり教室など様々なイベントや健康教室を開催し、地域の拠り所となっています。

⑤活動のようす(写真)



たくさんの方が立ち寄って過ごしています。



飯豊町婦人会「クローバー会」が舞踊を披露してくれました。